NTJU News

発行所：ヌヴォトン テクノロジージャパン労働組合
住　所：京都府長岡京市神足焼町1番地
発行人：山本　明広　　編集人：二川　智之

2021-No.17
2022年 6月 10日

2022年7月1日付 A009傘下の組織新設及び A005傘下の組織再編について

この度、会社側より「2022年7月1日付 レーザ＆GaNテクノロジービジネスグループ新設及びその傘下の組織新設並びにコンポーネントビジネスグループ傘下の組織再編について」の申し入れを受けました。諮問内容および現時点でのヌヴォトンテクノロジージャパン労働組合（以下、NTJ労組）のスタンスを報告します。

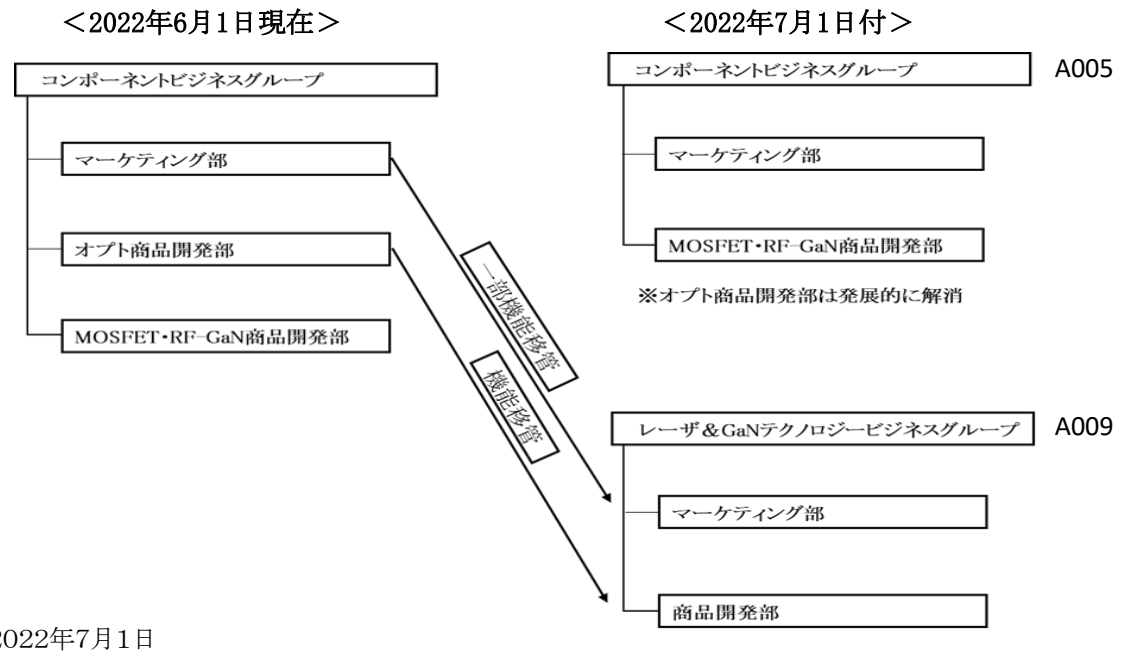
～ 申し入れの要旨 ～

1. 背景および主旨

レーザダイオードのビジネス機能及びRF/Power-GaNのファウンドリー機能を有する「レーザ＆GaNテクノロジービジネスグループ」（以下、A009）を設立し、「意思決定スピード」の向上と「複合半導体ファブ」戦略の確立による高効率な事業運営、事業成長を加速するため、その傘下に レーザダイオード関連商品の事業・商品・価格戦略策定、商品拡販、顧客サポート、GaNファンドリー事業推進等を担う「マーケティング部」、及びオプト商品・技術開発推進、顧客技術サポート、GaNファンドリー技術サポート等を担う「商品開発部」を新設いたします。

併せて、現「コンポーネントビジネスグループ」（以下、A005）傘下の「マーケティング部」のレーザダイオード関連商品のマーケティング機能を「A009」傘下の「マーケティング部」へ、また、現「A005」傘下の「オプト商品開発部」の機能を「A009」傘下の「商品開発部」へ移管いたします。これに伴い、現「A005」の「オプト商品開発部」は発展的に解消いたします。

2. 体制図



3. 実施日　2022年7月1日

NTJ労組のスタンス

今回の組織変更については、新BG体制において、レーザ事業の成長のため、ビジネスの機会を的確に捉えてタイムリーに対応することと、GaNのモノづくりテクノロジーを強化することを目指した組織変更であることから、商品群・職能が関係する部門において、その趣旨・目的を共有することが重要と考えます。

労働組合としても事業の継続的な成長を目指して、リソースを効果的に機能させるという考えは理解できるものであります。そのためには、職場視点で徹底して論議したうえで、想定される課題に対して先手を打つことが、今回の組織変更の効果を高めることにつながると考えますので、職場からの課題提起・意見提起をよろしくお願いします。

今後のスケジュール

5月30日	6月10日～17日	6月下旬	6月下旬	7月1日
申し入れ	職 場 会	機関会議確認	労組回答	新組織発足